

ここでも「三重とこわか国体」の準備が進んでいます！

弓道競技が行われる名張市の各小学校の生徒達が、「応援のぼり旗」を作ってくれています！

この「応援のぼり旗」は、競技会場に各県への歓迎と応援として華を添えるものです。

各県ごとの旗を見ると、各県の有名な物や特産品が描かれており和ませてくれます。

ちなみに三重県の旗は、名張市立美旗小学校が担当してくれています。

名張市の赤目は、伊賀忍者発祥の地であることから、忍者が5体登場です！

名張市開催競技である「弓道」、「軟式野球」、「ホッケー」、「綱引き」、「ターゲットバードゴルフ」を行っています。

※弓を引いている緑の忍者は、三重県の文字に隠れて引いているのだとか？

この「応援のぼり旗」は、4月12日～9月3日までの間、名張市役所のロビーにて展示されています。



～ 番外編 ～

弓道競技の会場が名張市に決まってから約4年間。。。

地域の人々に「弓道」を知っていただくために、名張市主催の各行事で弓道体験コーナーを実施してきました。

1年に3回ぐらいの行事で、毎回100名～200名越えの子供から御年配の体験者が来られました。

はじめてから何年後かの「名張市教育フォーラム」という行事で、名張市のゆるキャラ「ひやわん」が、サプライズで弓と矢を持って会場の名張市教育センター内を練り歩くパフォーマンスを見せてくれました。

名張市民の皆知る「ひやわん」ですが、弓と矢を持っているレアな出来事で会場が賑わいました。

その翌年には、「ひやわん」と「とこまる」による「弓道&ホッケー2番勝負！」が企画され、

地元のケーブルTVが取材に入り、チビ子の「よ～し！」という掛け声が出て大いに盛り上がりました。

開始当初は、「弓道」と言っても「弓矢ね？」とか「アーチェリーとは違うの？」の反応でしたが、

今は名張市の地域の中に「弓道」が浸透している事に喜びを感じております。

